

県からのたより

熊本県の人口
(平成9年10月1日現在熊本県推計人口)

男： 882,204人
女： 982,508人
計： 1,864,712人
世帯数： 634,390世帯

「県からのたより」は県内すべての世帯に
お届けしています。(5月, 9月, 12月発行)

発行/熊本県広報課

〒862-70 熊本市水前寺6丁目18番1号
TEL096-385-2096 FAX096-386-2040

青空市場で消費者とふれあう

豊野村 園田真由美さん

消費者の方々とのふれあいはもちろん楽しいことですが、真剣勝負でもあるんですよ。安くて良い農産物を新鮮なうちに提供できれば、その場で良い反応をいただけますし、励みにもなります。自然や人とふれあいながら仕事ができる充実しています。若い人にもチャレンジして欲しいですね。



地域の伝統芸能を受け継ぐ

菊鹿町 太田地区の子どもの皆さん

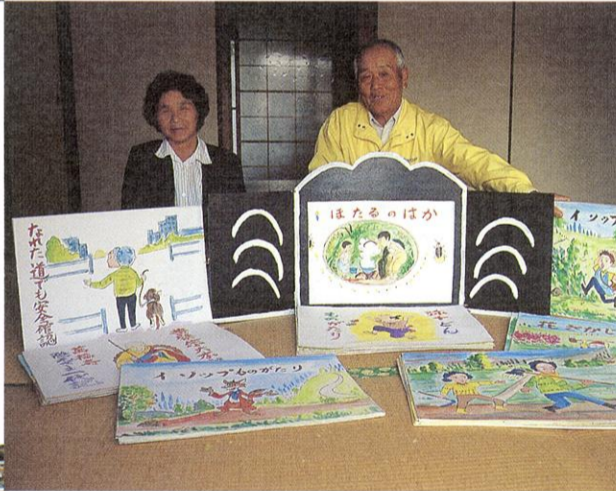
初めて神楽を練習した時は、不思議な踊りだなと思いました。夏休みも夕方に毎日のように練習しました。お祭りの日に初めて地区の人たちの前で踊った時は、緊張したけど、うれしかった。豊作を祈る踊りなんですよ。いつか僕たちの子どもにも教えたいと思っています。



手作り紙芝居で地域の人々と交流を続ける

錦町 税所幸雄さん

老人会と子どもたちとの交流行事を楽しくしようと始めました。台本や絵書きからセリフの練習まで、準備は大変ですが、子どもたちもじっと聞き入ってくれます。老人会でも上演したんですよ。戦争悲話をテーマにした出し物では、昔を思い出して泣かれる方もありました。子どもからお年寄りまで、皆に戦争はいけなと思っています。ただけなら本望です。



詩画の創作を通じて出会いの輪を広げる

菊陽町 大野勝彦さん

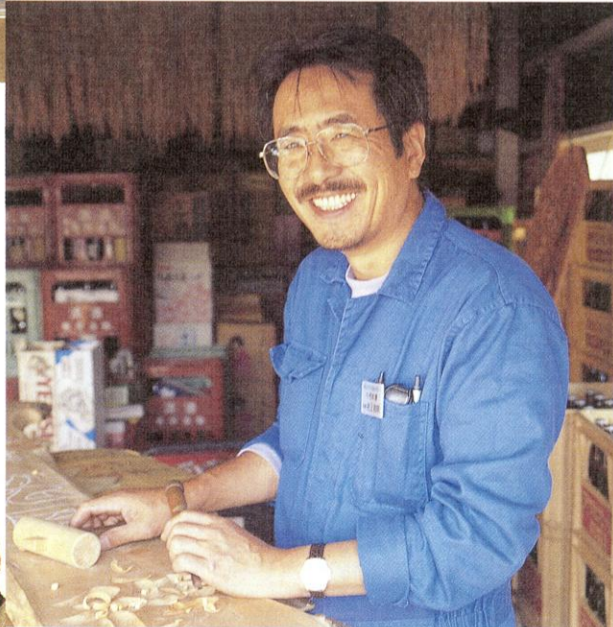
農作業中の事故で両手を切断し、入院中にリハビリを兼ねて絵を描いていたら、欲しいと言う方がいらしたんです。それがきっかけで詩画を始めました。人にしろ、風景にしろ、良いところを見ないと描けないんですね。自分がいきいきしていないとすてきな人に出会えない。私にとって、良い発見でした。これからも、詩画を通じてすてきな出会いができたと思っています。



ネイチャークラフトを子どもたちに教える

泉村 福岡博司さん

自分に無理のない暮らしをしたいと思って、この春横浜から熊本に帰りました。都会と違って、季節の移り変わりを実感できるし、やさしい気持ちになれます。村では、ネイチャークラフト(自然にあるものの色や形を生かして何かを作ること)を子どもたちに教えたりしています。子どもたちが、自然や環境を考えるきっかけになればいいなと思っています。



西洋古楽器の演奏活動を楽しむ

河浦町 「コレジヨの仲間」の皆さん

天草コレジヨ館に復元展示されていた西洋古楽器の音色を復活できないのか。そう考えた仲間たちが集まり、演奏活動を行っています。400年前の町民が奏でたのと同じ音だと思えば、感動します。皆さんも、自分の町を調べたらきっと何か発見できるはず。それを使って自分たちや地域がいきいきできれば、素晴らしいことだと思います。



手作りの木製看板をプレゼント

阿蘇町 村上和明さん

木のぬくもりのあるお店にしたいと、仕事の合間に作り始めました。そのうち、うちにも作ってくれて声がかかるようになって。喜んでもらえると、また頑張ってしまう。自分の店は未完成のままなんですけど(笑)。阿蘇らしいまちづくりに貢献できたらうれしいですね。